



Device WebAPI Consortium

# 仕様作成プロセス

第0回 仕様策定サブWG会合  
2018年5月11日(金)

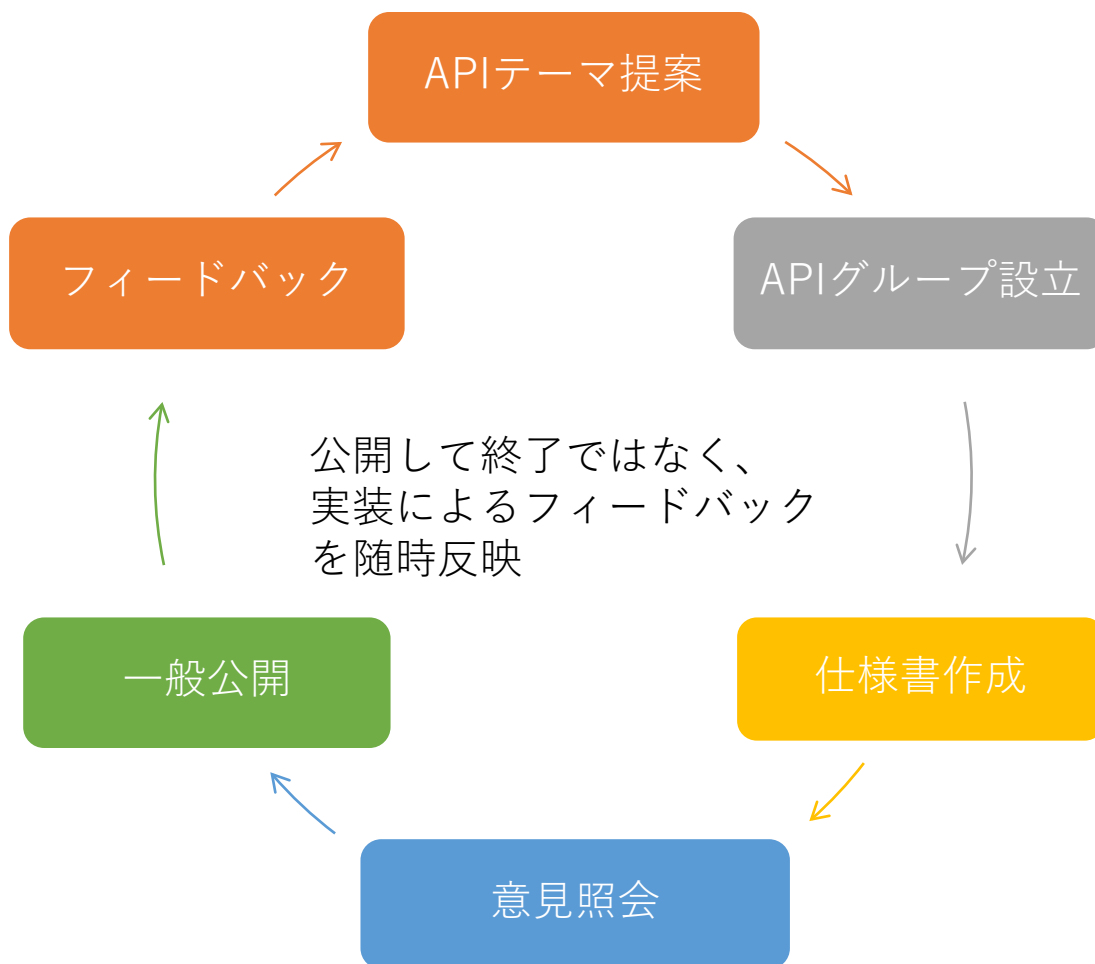
# サブWGが作成する仕様

- デバイスWebAPI仕様
  - NTTドコモ社作成のDevice Connect API 仕様をベースとしたもの  
<https://github.com/DeviceConnect/DeviceConnect-Spec>
  - コンソーシアム会員より新たに提案があったAPI
- プラグイン開発ガイドライン
  - NTTドコモ社が作成したガイドラインをベースとしたもの  
<https://github.com/DeviceConnect/DeviceConnect-Docs/wiki>

# グループの構成

- 扱うテーマごとにAPI策定グループを構成
- 議長はすべてのAPI策定グループに属する
- 事務局はすべてのAPI策定グループの活動を支援する
- 各APIグループはメールにて議論

# 仕様書作成の流れ



# 提案プロセス

- 会員より作成したいAPIを提案
  - 例：スマートロックを制御するAPIを作りたい
  - 随時、議長および事務局が受け付ける
- エディタの決定
  - 誰が該当のAPI仕様案を作成するのかを決定
  - 複数人でも構わない
  - エディタ決定をもってAPI策定グループが成立
- 告知
  - 事務局がAPI策定グループ設立を技術WG会員に告知し、参加希望者を随時受け付ける

# 仕様案作成プロセス

- エディタがAPI仕様を文書化
  - 文書のファイル形式は問わない
  - 各API策定グループが文書作成方法などを自由に決める
  - メールによるファイル交換やGitHubでの管理など
  - ただしテンプレートに沿った内容とすること
- テンプレート
  - コンソーシアムとしてAPI仕様書のテンプレートを用意する
  - テンプレート案の作成は事務局が行う
- 議論
  - 各API策定グループが自由に決める
  - メールでも良いしGitHubでも良い

# 公開プロセス

- 意見照会
  - 最終草案が完成したら事務局にてHTML化
  - API策定グループは技術WGに対して草案を公開し意見を募る
  - 意見照会の期間は1ヶ月とする
  - 会員より意見を受けたらAPI策定グループが対処する（草案の修正、または、意見に対する説明など）
- 一般公開
  - コンソーシアム内の意見照会が終わったら、コンソーシアムのウェブサイトにてHTMLで一般公開（事務局にて公開作業）

# 文書の位置づけ

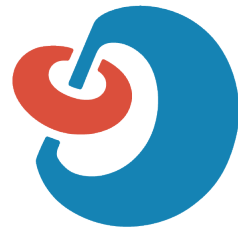
- 草案 (Draft)
  - サブWGで議論中のAPI仕様
  - 基本的にサブWG内でクローズドな扱い
- 公開案 (Proposed Publication)
  - サブWGが技術WGに意見照会したAPI仕様
  - HTML化したものを会員限定で公開
- 公開 (Publication)
  - 一般公開したAPI仕様
  - HTML化したものをウェブサイトに公開



# 仕様書のライセンス

- すべての文書はMITライセンス
  - コンソーシアムとして発行する公式文書でMITライセンス以外の権利主張は認めない
- 著作権はデバイスWebAPIコンソーシアムに帰属
  - 各公式文書に編集者として企業名と個人名を記載することは可能だが、その文書の著作権はその企業および個人に帰属しない (W3CやIETFと同じ)
- 著作権表記例

Copyright © 2018 Device WebAPI Consortium.  
This document is licensed under the MIT license.



Device WebAPI  
Consortium